

## Hiroshi Homma

# 世界で再評価され始めた湿板写真で“今”を問う プロジェクト「NUN」スタート！

90年代のファッション写真を牽引したフォトグラファー本間日呂志が  
ついに再始動！第一弾「湿板肖像写真展」

2014年5月15日よりIKI-BA（東京都渋谷区神宮前）にて開催



SakuraxYuka



Y.Ueno(華道家)



UmixMaki

## デジタル写真は本当に“今”を写しだせているのだろうか…。

色も背景も、そして被写体の形すら、いくらでも加工できるデジタル写真。

爆発的に普及し、誰もがそれを楽しんではいるが、「瞬間の真実」を映し出す写真としてはどうなのだろう。本当に大切にしたい“今”という瞬間を写し出せているのだろうか…。

このプロジェクトは、フォトグラファー本間日呂志のそんな疑問とともに始まりました。

プロジェクト名のNUN（ヌン）とは、エスペラント語で“今”。二度と撮り直しがきかず、儚くも割れやすいガラス板に“今”を一枚だけ定着させることができる湿板写真を手に、本間日呂志が世界に“今”を伝える写真とは何なのかを問いかけます。

## 海外から高い評価を受け続ける本間日呂志の再始動プロジェクト

ハリウッドの人気俳優ジャン・レノ、ジョニー・デップなど多くの海外スターを撮影し、イタリアのメンズモード誌「L'UOMO VOGUE」や大手スポーツブランド「NIKE」のクリエイティブ等、ファッション界であらゆる人の美しさを写し出してきたフォトグラファー本間日呂志（ほんま ひろし）。彼が撮る写真は「あらゆるものの生命や息吹き、生きている瞬間を表現している」と海外メディアをはじめ多方面から高い評価を得ています。

このプロジェクトNUNは、彼を中心に、本当の“今”を未来に伝えたいと集まったクリエイターたちとともに、2014年5月15日よりスタート致します。それに伴い、プロジェクトの第一弾として2014年5月15日より湿板肖像写真展「NUN」を原宿IKI-BA(イキバ)にて開催致します。

NUNの最新情報はこちらをご覧ください。 <http://n-u-n.jp>

本件に関する報道関係お問い合わせ先 ※本リリースにてご紹介している画像の使用に関しては  
下記担当者へお問い合わせください。

[NUN担当] 加藤奈香 (PUDDLE株式会社)

[TEL] 090-2161-6399 [FAX] 03-6419-7984 [E-mail] [press@nun.co.jp](mailto:press@nun.co.jp)

## 湿板写真とは

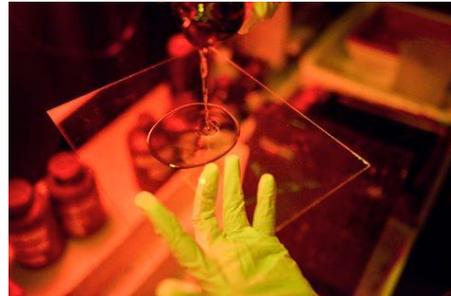
湿板写真は、1951年イギリスで発明され、コロジオン（感光膜）を塗布した透明のガラス板に硝酸銀溶液で銀粒子を定着させフィルムをつくる写真技法です。日本では、江戸時代に伝わった写真の原型であり、坂本龍馬を始め、幕末から明治にかけて多くの偉人達の肖像写真が撮影されました。湿板写真はフィルムづくりから完成まで全て手作業で行い、100年以上経った今もその時の貴重な写真は色褪せることなくこの世に残っています。



写真機



撮影風景



ガラス板のフィルム化

## 写真展概要

【正式名称】 NUN（ヌン）湿板肖像写真展

【開催期間】 2014年5月15日～18日

11:30～23:00（IKI-BAの営業時間に準ずる）

【オープニングパーティ】 2014年5月15日

18時30分～21時30分

【場所】 IKI-BA 粋場（イキバ）

【住所】 東京都渋谷区神宮前3丁目21-17

【展示内容】 ポートレートを中心とした  
湿板写真のガラス板写真展示

【主催】 NUN（ヌン）



湿板写真額縁



展示会場IKI-BA

## NUNプロジェクトメンバー



### 本間日呂志 / ほんま ひろし（フォトグラファー）

ファッション、ポートレート、ルポルタージュ、ランドスケープ等、雑誌、広告他、あらゆるメディアで作品を発表。

2008年国際造園家の倉島素直氏とスタートしたsakura projectでは、2012年のニューヨークのアメリカ自然史博物館で写真展示。2013年にクアラルンプールで開催された、ASEAN40の日本ブースメインビジュアルとして写真提供。2015年4月にスタートするニューヨークでの桜の植樹にあわせてsakura写真展も予定されている。

2013年よりオルタナティブフォトグラフィーである湿板写真を研究、撮影を開始。2014年5月より、クリエイター達と共に湿板写真プロジェクト、NUNをスタートさせる。



【NUN事務局】 後藤 ゆか（ごとう ゆか）

【デザイン・PR】 PUDDLE株式会社 / 加藤匡毅（かとう まさき）・加藤奈香（かとう なか）  
宇宙エレベーターデザインコンペ最優秀賞・特別賞受賞、2009年グッドデザイン賞受賞

【プロジェクトマネージメント】 株式会社number9 / 成瀬勇輝（なるせ ゆうき）・  
久志尚太郎（くし しょうたろう）

書籍『自分の仕事をつくる旅』（ディスカバー21）/ TABIRABO <http://tabi-labo.com>



[FAX返信用紙]

FAX:03-6419-7984

# 湿板写真で“今”を問うプロジェクト「NUN」 オープニングレセプションパーティー

[日時] 2014年5月15日 (木) 18:30~21:30

**報道関係者受付開始18:00**

フォトシューティングショー 19:30-20:00

[会場] IKI-BA 粋場 東京都渋谷区神宮前3丁目21-17

※お手数ですが、下記項目にご記入の上、5月13日 (火) までにFAXでご返信いただけますようお願いいたします。

ご参加

ご取材

ご欠席

貴氏名

計 (

) 名

連絡先

緊急連絡先

備考



## ACCESS

[JR原宿駅]

表参道出口から徒歩10分

[千代田線明治神宮前駅]

出口5から徒歩7分

### ※注意事項

撮影無しでのご取材または、ご取材なしでのご参加もお待ちしております。

不明点は事前に、下記問い合わせ先までご連絡下さいませ。

※時間が変更になる場合もございますので、ご了承ください。

## 本件に関する報道関係お問い合わせ先

[NUN担当] 加藤奈香 (PUDDLE株式会社)

[TEL] 090-2161-6399 [FAX] 03-6419-7984 [E-mail] [press@nun.co.jp](mailto:press@nun.co.jp)